

脳神経外科専門医研修プログラム (聖隸浜松病院)

1 はじめに

脳神経外科医は外科医のワザと目を持った神経系総合医です。対象は脳卒中（脳血管性障害）や脳神経外傷などの救急疾患、脳腫瘍に加え、てんかん・パーキンソン病・三叉神経痛・顔面けいれん、小児疾患、脊髄・脊椎・末梢神経疾患などです。後期研修医一人あたりの手術件数が多いのが当プログラムの特徴です。



プログラム責任者 聖隸浜松病院 脳神経外科部長 稲永親憲

2 目的

脳神経外科専門医の使命は、脳卒中（脳血管性障害）や脳神経外傷などの救急疾患、脳腫瘍に加え、てんかん・パーキンソン病・三叉神経痛・顔面けいれん等の機能的疾患、小児疾患、脊髄・脊椎・末梢神経疾患これらの予防や診断、救急治療、手術および非手術的治療、あるいはリハビリテーションにおいて、総合的かつ専門的知識と診療技術を持ち、必要に応じて他の専門医への転送判断も的確に行うことで、国民の健康・福祉の増進に貢献することです。

3 研修病院群

（1）専門研修基幹施設

聖隸浜松病院

（2）専門研修連携施設

連携施設：聖隸横浜病院、

関連施設：浜松医科大学医学部附属病院、浜松市リハビリテーション病院、

聖隸三方原病院、聖隸沼津病院、長崎医療センター、

東京慈恵会医科大学病院、国立循環器病研究センター、

中村記念病院、国保旭中央病院、

4 専攻医受入数

4名

5 研修期間

4年

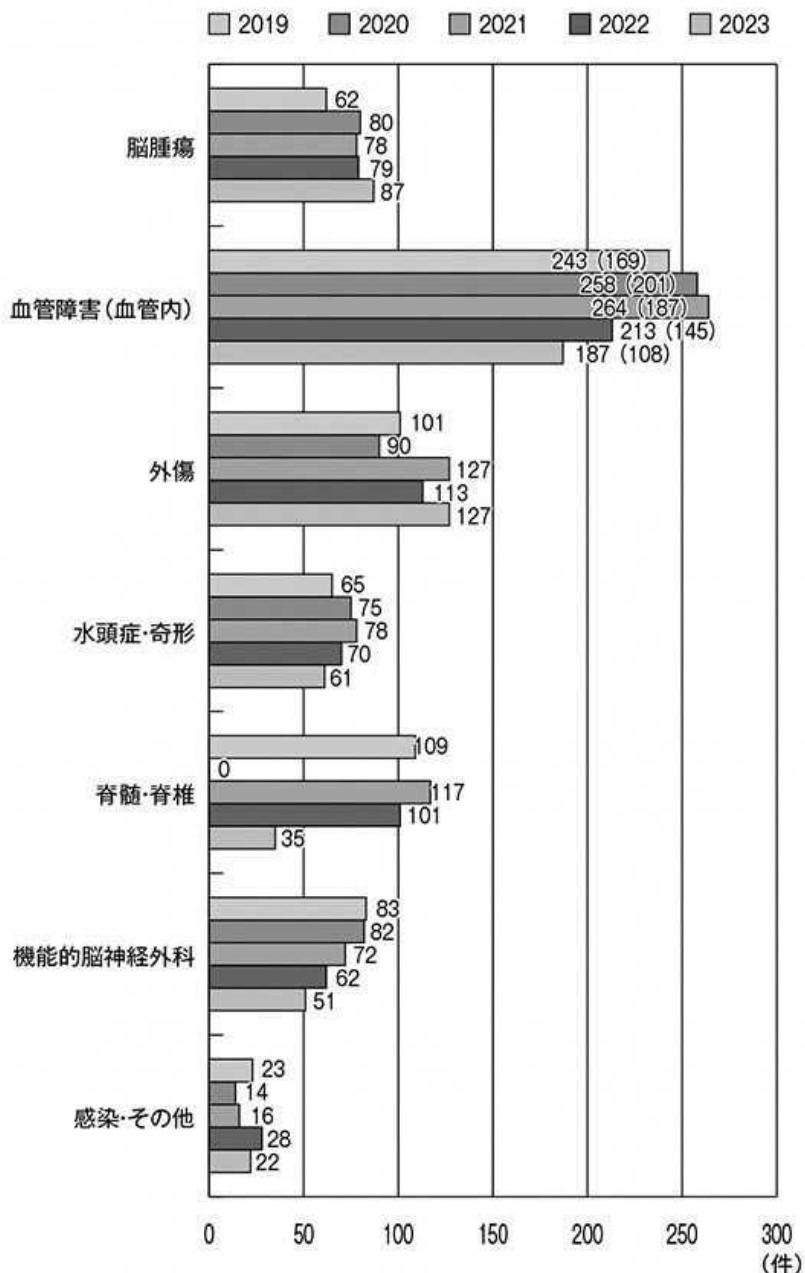
6 研修計画（例）

● 1、2、3年次聖隸浜松病院（期間中最低3ヶ月は聖隸横浜病院）、

4年次関連病院→聖隸浜松病院で脳神経外科専門医受験

各人の希望や、そのときの人数に応じて変更があります。

《手術症例病名別件数》



7 問い合わせ先

総合病院聖隸浜松病院 人材育成センター E-mail: hm-kenshu@sis.seirei.or.jp
TEL 053-474-2261 FAX 053-474-2262